



本社・第一工場

- 本社所在地：福島県大沼郡 会津美里町字宮里96-4
- 事業概要：半導体製造装置用部品開発
- 常時使用する従業員：23名
(2025年10月時点)
- 現在の売上高：23億円
(2025年12月期)
- 法人番号：2380001031244
- Web：https://aptl.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
玉川 晃樹

会津のものづくり文化を世界へ！

当社は、AIや5Gの急速な普及に伴う半導体需要の爆発的拡大という歴史的な追い風の中、半導体製造装置の基幹部品である静電チャックの国内自社生産体制を確立しました。2020年の創業から5年、技術力と生産体制を着実に積み上げてきました。

今こそ培ってきた技術と生産基盤を最大限に活かし、国内外の半導体製造装置メーカーへの基幹部品供給拡大を通じて2030年に売上高100億円を達成します。この成長を通じて、会津若松を半導体サプライチェーンの重要拠点として確立し、地域の雇用拡大と社員一人一人の待遇改善を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年売上高100億円達成を通過点として、2034年までの10年を年平均成長率21.9%という高い成長率を実現し売上高200億円を目指します。

半導体製造装置基幹部品を主力事業として、海外向け、国内向け、部材及び受託開発の3つの事業分類での成長を見込みます。

課題

- ・ 生産能力の増強に伴う生産ラインの拡充
- ・ 生産スペースの拡張と工場内動線の効率化
- ・ 自動化・省力化による生産性向上
- ・ 品質保証体制の強化
- ・ 地域人材の雇用拡大と不足を補う海外人材の登用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 【海外向け】 AI需要拡大で回復する半導体製造装置市場を背景に海外顧客への静電チャック増産対応
- ・ 【国内向け】 品詞保証レベル向上により、国内大手半導体製造装置メーカーへ参入。
- ・ 次世代静電チャックの製品化により、高付加価値製品を市場に投入。
- ・ セラミックプレートや構成部品の単品受注、技術を活かした受託開発案件を獲得。複数の収益源を確保し、経営の安定性を高める。

実施体制

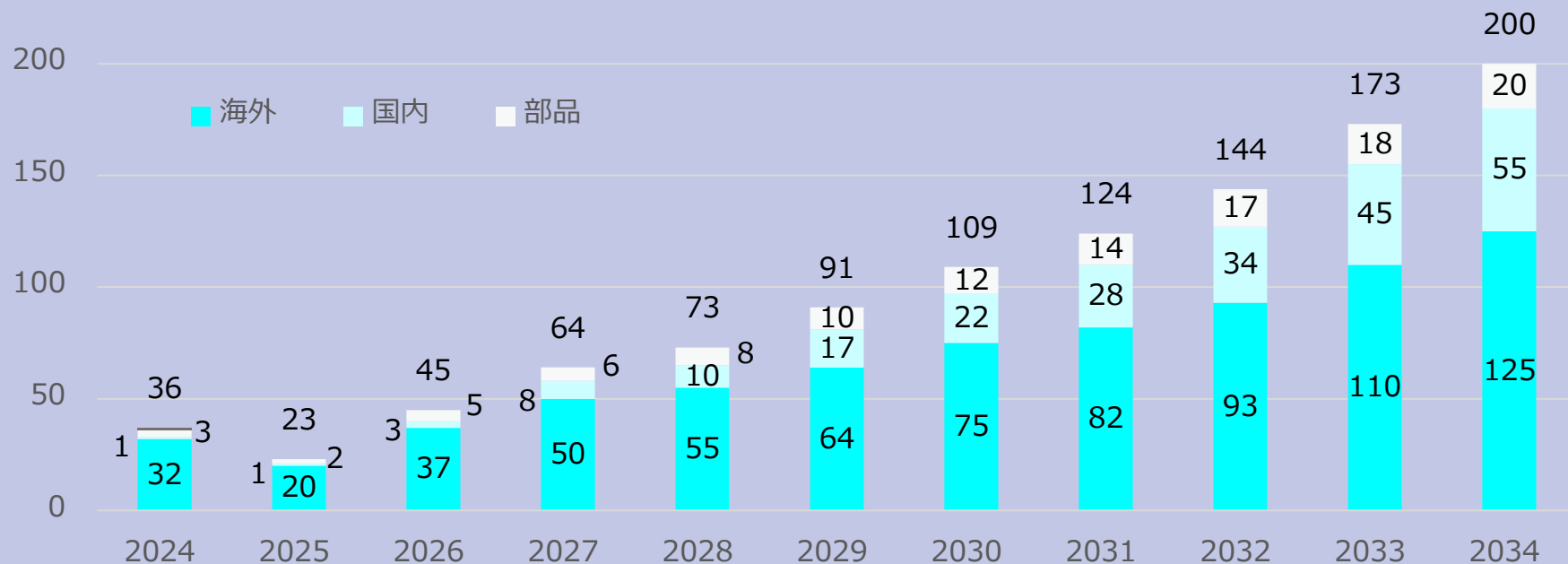
- ・ 既存の全社員一丸となって、増産への対応を進め、早期の人員増強を図り、生産能力を拡大する。
- ・ セラミックプレート製造に伴う近隣協力工場との連携強化と新たなサプライヤとの連携を進め、拡大する需要に対応する生産体制を確立する。
- ・ 静電チャックを構成する金属ベースプレートを含めた国内サプライチェーンを強化し、世界需要に対応する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

生産体制増強と国内サプライチェーン強化

生産体制増強ならびに国内サプライチェーン強化による需要への追従

売上高



100億
達成